

# THE KILLER WHALE TIMES

2019 年度 対北大定期戦号

本格的な夏の前に、木々の緑が色濃くなってまいりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。こんにちは、タイムス班の田畑です。

去る6月16日(日)に「第57回北海道大学対小樽商科大学漕艇定期戦」(以下対北戦)が行われました。OB エイト、対校女子シングルスカルは見事優勝、男女混合新人 JOY4、対校男子舵手付きフォアは惜しくも準優勝となりました。2年連続でリキトラ杯を北大に譲る形になってしまいました。来年こそはさらに良い結果を残せるよう頑張っていきたいと思えます。応援ありがとうございました。

また、6月29、30日には朝日茨戸レガッタも行われます。こちらも全力を尽くし、上位入賞目指して練習に励んでいきます。

最後に、遅くなってしまいましたが今年の新人4名を紹介したいと思います！

## 井上 蓮 (漕手)



札幌第一高校出身です。中学ではバドをやっていましたが、高校では特に何もしていなかったので体力、筋力共にないです。なのでボート部でどんどん鍛えていきたいです。大変な練習も多いですが、諦めず頑張り抜きたいです。

## 岩谷 旭 (漕手)



札幌手稲高校出身です。高校までサッカーをやってましたが、新しいことを始めてみたかったので入部しました。日々の努力を怠らず4年間頑張りたいです。

## 篠原 更紗 (漕手)



旭川龍谷高校出身です。小学校では合唱部、中学校では美術部、高校では大学入試研究会といった文化系の部活に所属していました。運動部の経験がなく、体力には不安が残りますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

## 廣中 にいな (漕手)



深川西高校出身です。高校までバレーボール部でした。弱い気持ちに負けずに練習やトレーニングに取り組みたいと思います。そして、先輩方のようなカッコいい漕手になれるように頑張ります。よろしくお願いします。



新歓コンパ前の声出しを終えた1年目



丸山公園でのお花見の様子

# RACE RESULTS

## ○男女混合新人ジョيوفォア (1000mレース)

C: 小野寺航(3) S: 岩谷旭(1) 3: 井上蓮(1) 2: 篠原更紗(1) B: 廣中にいな(1)

レーン	クロー名	着順	タイム
2	北海道大学	1	5:00.35
3	小樽商科大学	2	5:25.43



## ○対校女子シングルスカル (2000mレース)

田畑七奈(3)

レーン	クロー名	着順	500m	1000m	1500m	2000m
1	北海道大学	2	2:26.00	4:52.00	7:34.00	9:54.84
2	小樽商科大学	1	2:18.00	4:38.00	7:06.00	9:30.93

## ○対校男子舵手付きフォア (2000mレース)

C: 小野寺航(3) S: 荒井隼人(3) 3: 末吉祐馬(4) 2: 豊田将生(2) B: 久光智也(2)

レーン	クロー名	着順	500m	1000m	1500m	2000m
1	北海道大学	1	1:49.00	3:41.00	5:43.00	7:34.53
2	小樽商科大学	2	1:52.00	3:46.00	5:49.00	7:43.70





6/11(火)に行われた  
壮行会後の集合写真

インハイ出場のため数日間艇庫  
に泊まっていた網走桂陽高校の  
皆さんとの記念写真



4年目  
後藤

OBエイト  
勝利！！



お馴染みの  
レース食



3年目  
齋藤

最後に全員  
で輪になっ  
て両校の部  
歌と寮歌で  
健闘を称え  
あいました



# COMMENT

## ○井上蓮(1)

1年目の初めてのレースでした。そのため、日々厳しい練習を必死にし、レースに備えてきました。UTでも諦めず漕ぎ続け、肉体とともに精神を鍛えました。しかし、残念ながらそれは結果に伴いませんでした。とても悔しい思いをしました。敗因は前日からの茨戸の悪いコンディションだと言いたところですが、それは所詮言い訳に過ぎません。やはりまだまだ練習が足りていないです。なので今回の負けを糧にこれからどんどんハードな練習をこなしていきたいです。こんな悔しい思いを1つでも減らしていきたい、まだまだ努力するべきだと思われたレースでした。



## ○廣中にいな(1)

ジョイフォアでバウを務めました、一年の廣中です。今回は一年生にとって初めてのレースでした。

結果は大きく差をつけられて負けてしまいました。気候の影響もあり前日までに十分な準備ができていなかったこともあり、本番は大きく不安が残った状態で挑むことになりました。

レースの内容としては、前半で大きく離されてしまい終始相手が見えない状態で漕ぐことになってしまいました。そのせいか、また緊張のせいかクルー4人で漕ぎを合わせるということも普段よりできていなかったように思います。

初めてのレースでしたが最後までレートや力を落とさず漕ぎきれたということは良かったと思うので、これを活かして細かいところを改善していきたいと思います。私たちは一年生が4人だけということで練習が始まってからずっと同じ4人でやってきたのでチームワークを大事にして、次のレースではより良い結果を残せるように頑張りたいと思います。

## ○田畑七奈(3)

今回、女子シングルスカルで出漕させていただきました。

腰痛で思うように練習できなかったこともあり、当日まで不安な気持ちを抱いたままでした。加えて相手は1年後輩の2年目。負けられないというプレッシャーが強かったです。昨シーズンは格上と戦う機会が殆どだったためチャレンジャー精神でレースに臨んでいましたが、そういうわけにはいなくなり、今まで無縁だった緊張に押しつぶされそうでした。

レース本番。結果だけ言うと無事に勝つことができましたが、ちょっとしたアクシデントが2つ程ありました。1つ目はスタートに関してです。スタート地点の風が強く、常に方向を正さなければいけない状態でした。心の準備とスピードコーチのセットができないまま、コールが掛かりスタートすることになってしまいました。2つ目はブイを二度も叩いてしまったことです。そのうちの一回はオールに絡まってしまい完全に艇を止めてしまいました。



勝利することができホッとしているのが正直なところではありますが、それにしても酷いレース展開でした。まずは2000mを高レート高出力で漕ぎきるために持久力を鍛えていきたいと思います。負荷の大きい練習に耐えうる体作りも並行して行っていきます。

最後に、応援してくださった皆さん、当日の運営を行ってくださった皆さん、本当にありがとうございました。

### ○久光智也(2)

今回の北大戦の対校フォアでバウを務めました2年目の久光です。

レース当日までの話では、まずセレクションの2000mTTでそれまでの自己ベストを10秒以上更新することができ、対校フォアのメンバーに選ばれることになりました。これが自分にとっては意外なことで、正直な話スweep経験の少なかった自分は選ばれないだろうと、頭のどこかにそんな考えがありました。しかし経験が少ない分、皆に追い付くぞという気持ちと乗れなかった人の分も頑張るぞという精神を持ってその後の練習に取り組むことができました。



当日のレース展開としては、まず2000mのスタート地点ではバウサイドからやや逆風が吹いていてステッキボードにつけてからもずっと艇の向きを直している状態でした。そのままスタートの時間が来てしまい、良くないことに結局一度も落ち着かずにスタートしてしまいました。そのせいかあまり安定感のないスタートになってしまい、いまひとつスピードに乗ることができませんでした。その間に北大に前に出られてしまいそのまま追い付くことができずにゴールまで流れる形になりました。北大側もスタートにミスはあったようですが、逆風のコンディションの中で力の差が表に出たような気がします。こちら200mからのスパートで多少追い上げはしたものの、既に開いた差が大きかったようです。やはり練習から見えていた中盤で落ちてしまうことや、バランスの崩れなどの課題も敗因としてあったように感じました。

自身のスweep初レースを勝利で飾ることはできませんでしたが、茨戸レガッタでは今回の雪辱を果たすべく基本的な漕ぎを見直してレースに臨みたいと思います。応援してくれたOB、OGの皆さん、ありがとうございました。次はOBエイトのように勝利を目指します。

### ○荒井隼人(3)

今回僕は整調として対北戦に出場させていただきました。整調としてのレースは去年の全日本新人戦に続いて2回目でした。結果は7分43秒、北大との差は9秒で完敗です。北大に負けたのはもちろん悔しいですがインカレ準決勝進出を目標としているチームが出す数字ではありません。完全な力不足です。

レース内容はフィジカルで負ける自分たちの良さが全く出せないものでした。スタートも上手く入れずバランスも崩れ500mを超えたあたりから正直しんどかったです。やはりレースをするときはスタートで出て相手を確認しながら漕ぐのが1番です。

まずは6月末に行われる茨シガに向けて少しでも改善点の修正に取り組み、北大にリベンジをしたいです。

応援ありがとうございました。

## 番外編

艇庫の女子トイレとシャワーが  
生まれ変わりました！！！！

とてもキレイで使いやすいです！  
ありがとうございました！  
3年目マネージャー

GWに入るタイミングで、女子トイレ・シャワーの改修工事が終了し、新しく生まれ変わりました！  
これまで和式トイレとシャワーが1つずつしかありませんでしたが、洋式トイレとシャワーが2つずつになり、とても快適に生活できています。  
今回改修にあたってたくさんのご支援を賜りました。この場をお借りして御礼申し上げます。ご支援して下さった皆様、本当にありがとうございました。  
これから長く綺麗に使い続けていきます。



現在の女子トイレ・シャワー  
の様子です！  
女子一同大感激！！

# 監督兼ヘッドコーチ報告

監督 谷津法彦（平成5年卒）

☆対北海道大学漕艇定期戦について（令和1年6月16日）

昨年 of 全日本新人戦以来のタイムスとなる。今シーズンの漕手の陣容としては、

男子：4年目 末吉(主将)、後藤

3年目 荒井

2年目 豊田、久光、根間、善積

女子：3年目 田畑

コックスは諸事情により昨年の対校コックスが急に抜けた為、新人トレーナーをやる予定だった小野寺(3)が転向する事で対処した。

シーズン最初のレースが北大戦である。男子クルーは昨年 from 付フォアと決まっていたので、春合宿もスイープを漕いでいない現2年目を中心にフォアで練習した。新人勧誘が一段落した4/15以降、漕手7名の中から色んな組み合わせでフォアを漕いで適正をみた(もちろんセレクションの一環)。そこでの評価とエルゴ2,000mの記録を参考に5/9に対校クルーを以下の通りに決定。

S.荒井(3)、3.末吉、2.豊田(2)、B.久光(2)、C.小野寺(3)

昨年の1.1秒差での悔しい敗戦を知るストロークペアと、伸長著しい2年目がバウペアという形になった。エルゴ2,000mの記録は豊田が商大では久しぶりに6分台を出した他は7分18~22秒と、平均すれば昨年と大差は無いレベル。就活で穴が空く事が数回あったものの、練習自体はほぼ計画に沿った形で行えた。長い水中レンジで丁寧に漕ぐ部分は良かったので、いかに強く押し切るかを常に強調、r.24でのロングではかなりいい滑りが出た。ただ高レート漕のキープ力、特にキャッチ周りのロスやシートコントロールの粗さなどがレース1週間前でも課題として残ってしまったのが悔やまれる。彼我を見比べた時正直もっと競ったレースになると思っていた。しかし本番ではスタートから固さが出て、いつもの“いい感じ”では無かったようである。しかし9秒差を考えれば、そのいい感じが出たとしても差は歴然だろう。審判の東さんにはキャッチとフィニッシュで完全にレンジが削れてしまっていたとのご指摘を受けた。高レートでの持久力につながるトレーニングが出来ていなかったと言う事だろう。

女子シングルの田畑は故障の影響でほとんど練習が出来ていなかったが、結果は完勝。2,000mを漕ぎ切れたもののコンスタントレートも低いし、インカレを見据えた時に今の状態では厳しい。そこは本人が一番分かっているところだと思うので、当分様子見が続くだろうが、慎重に見守っていきたい。

1年目に関して。実は新人トレーナーが4年目の高瀬、ヘルプで5年目の中山しかいない為、今年は週末の茨戸では自分が新人の練習に付いている(その為週末の上級生練習は本人達任せになった感は否めない)。二人が就活で不在の時、1年目が路頭に迷ってしまうからだ。今年の新入部員はいつもより少なく、男子2名、女子2名の計4名。なので定期戦も男女混合ジョイフォアとなった。体格もスポーツ歴もバラバラでまだおとなしい彼らではあるが、先を見越して丁寧に指導してきたつもりではある。自分も長い事やっているが半分新トレというのは初めての経験なので、思い入れも違う。レースは経験者を擁する北大に水を開けられてしまったが、体力も技術もまだこれから。楽しみとやりがいを見出してもらいたいと思う。

北大は一時大きく減った部員数をこの2年でまた増やしてきている。当然数の力はそのまま戦力の差に直結する。ここでもこれ以上差を広げられないようにしなければならない。

敗戦に気を落としているヒマは無く、6/29・30は茨戸レガッタが行われる。招待クルーは近年インカレ最終日に進んでいる同志社大学。商大からは北大戦の付フォア、田畑、新人ジョイフォアに加えて、フォアの選からもれた後藤(4)、根間(2)、善積(2)がシングルで今年の初レースを迎える。非常に楽しみではある。

応援に来て下さったOBOGの皆様、遠い地から応援して下さい下さった皆様、応援団の皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。次は是非ともいい知らせをお届けしたいと思います。

日々の詳しい練習内容や感想は私のブログ「谷津の穴」をご参照下さい。

ご意見・ご要望等あれば私の下記アドレスまでお願いします

[n\\_tanitsu@yahoo.co.jp](mailto:n_tanitsu@yahoo.co.jp)



# 今後の大会日程

6月29日(土)～30日(日) 朝日茨戸レガッタ

9月5日(木)～8日(日) インカレ

9月 茨戸新人大会

9月末 北海道ボート選手権大会

10月12日(金)～13日(日) 東日本新人選手権大会

10月25日(金)～27日(日) 全日本新人選手権大会

時期未定 マシーンローイング大会

今後とも変わらぬご支援ご声援のほどよろしく  
お願いします！！

## 後援会費について

後援会費は、原則として1年で¥10,000の定額です。¥10,000以上の金額をいただいた場合も、後援会費としてお預かり致します。後援会費はほぼ全額が現役部員の活動援助金として充てられますので、できる限り多くの皆様のご協力をお願い致します。(尚、後援会会則に則り、満年齢65歳以上の会員の方・既婚女性の会員の方は原則後援会費は免除扱いとなっています。)

後援会費は、日本信販の自動引落サービスをご利用できます。できる限り多数のOBの方々をご加入下さいますようお願い致します。ご加入方法及び引き落とし口座の変更につきましては、現役会計(藤村園子)か担当の平成10年卒 佐藤公洋までお問い合わせください。振込先はこちらとなっています。

ゆうちょ銀行 店名・店番:908  
口座番号:1532438 (普通預金)  
北洋銀行 店名:オタルシヨウカダイガクソウ  
タイプ  
店番:341  
口座番号:3657349  
取引店:小樽中央支店

連絡先: 会計 3年目 荒井 隼人  
TEL: 080-3571-6710  
MAIL: ft\_madrid\_0626@icloud.com

## ❖個人情報保護の取り組み❖

後援会会員の方々には、小樽商科大学漕艇部の活動に必要な情報として、お名前・連絡先・勤務先などの個人情報をご提供いただいております。小樽商科大学漕艇部では、ご提供いただきました個人情報につきましては以下のように取り扱います。

- ・会員の方々の個人情報の利用については、小樽商科大学漕艇部の活動(後援会誌『しゃち』や『Killer Whale Times』の発送・配信など)の範囲内での利用に限定します。

- ・ご自身に関する情報の訂正・削除などのご依頼があった場合は、特別の理由がない限り対応をいたします。

- ・会員の方々の情報保護が確実に実施されるための継続的な改善を行い、適切に管理いたします。

ご意見やご提案等がございましたらお問い合わせください。今後ともよろしく願いいたします。

連絡先: 主将 4年目 末吉 祐馬  
TEL: 080-8290-0129  
Mail: rowing1937@yahoo.co.jp